

令和8年度長崎県公立学校  
教員採用選考第1次試験問題

教科・科目

高校 商業

受験番号

氏名

実施日 令和7年5月11日（日）

令和8年度長崎県公立学校教員採用選考試験

高校商業
------

※解答はすべて解答用紙の該当欄に記入すること。

1	次の各問いに答えよ。
---	------------

問1 次の各文に対応する語句を下の解答群から1つずつ選び、記号で答えよ。

- (1) 情報を上手に活用するための知識や技術。
- (2) 生活や経済活動を支える基盤となるものの総称。
- (3) 仕事をより適切に進めるための計画・実行・評価・改善の循環のこと。
- (4) 環境負荷の低減や配送効率の向上を目的に、輸送の手段をトラックから鉄道や船舶に切り替えること。

[解答群]

ア. 情報セキュリティ	イ. SCM (サプライチェーン・マネジメント)
ウ. PDCA	エ. インフラ (インフラストラクチャー)
オ. モーダルシフト	カ. 会計責任 (アカウンタビリティ)
キ. 情報リテラシー	ク. SWOT
ケ. プロジェクト・マネジメント	コ. ロジスティクス
サ. イノベーション	シ. 情報モラル

問2 次の各問いに答えよ。

- (1) 国の経済を構成する3つの経済主体のうち、家計、政府のほか、もう1つを答えよ。
- (2) ビジネスでは、限られた条件のなかで、複数の選択肢のなかから合理的な選択をし続けることが必要ですが、トレード・オフによって、あきらめなければならない価値を何というか。

問3 次の各問いに答えよ。

- (1) 労働関係の代表的な法律のうち、労働三法に含まれる法律を次の解答群からすべて選び、記号で答えよ。

[解答群]

ア. 労働基準法	イ. 労働安全衛生法	ウ. 男女雇用機会均等法
エ. 労働契約法	オ. 労働組合法	カ. 最低賃金法
キ. 育児・介護休業法	ク. 労働関係調整法	

- (2) 次の各文について、正誤の組み合わせとして正しいものを下の a～d の中から 1 つ選び、記号で答えよ。

ア. 法人税は、法人が一事業年度に得た利益に対して課される税金である。

イ. 消費税は、消費者が商品やサービスを購入する際に支払う税金で、事業者が税を納める義務がある。

ウ. 固定資産税は、土地や建物、機械装置などの資産に対して毎年課される税金で、国税に該当する。

a	ア. 正	イ. 正	ウ. 正
b	ア. 誤	イ. 正	ウ. 正
c	ア. 正	イ. 誤	ウ. 正
d	ア. 正	イ. 正	ウ. 誤

問4 次の各問いに答えよ。

- (1)ブレインストーミングで自由な意見を出すためのルールに該当するものをすべて選び、記号で答えよ。

ア. 自由奔放なアイデアを尊重しない。

イ. アイディアは量より質。

ウ. 他人のアイデアを批判しない。

エ. 他人のアイデアに便乗し発展させる。

(2) 次の単語を「日付をもう一度言っただけないでしょうか」の意味となるように並べ替えたとき、先頭から3番目と6番目にくる単語の組み合わせとして正しいものを1つ選び、記号で答えよ。

[ again / once / repeat / could / the / you / date ] , please?

- |   |              |             |
|---|--------------|-------------|
| a | 3番目 - you    | 6番目 - again |
| b | 3番目 - the    | 6番目 - date  |
| c | 3番目 - date   | 6番目 - the   |
| d | 3番目 - repeat | 6番目 - once  |

2

次の各問いに答えよ。

問1 次の文章を読み、各問いに答えよ。

マーケティングは、市場に適応したり、市場を創造したりする活動である。マーケティングにおける市場とは消費者の集まりのことであり、①製品やサービスを現在購入してくれている顧客と、今後購入してくれそうな潜在顧客が含まれる。そのため、「②時代や社会的な背景によって変化する市場に上手に適応しているか」、さらに「時代を先取りして流行をつくって市場を新たに創造することができているか」が優れたマーケティングの条件になる。

市場に適応するためには、消費者ニーズを適切に把握することが重要になる。③消費者に寄り添って、消費者は何が欲しいのか、何を不満に感じているのかを理解して、それを解決する製品やサービスを開発して提供する必要がある。

ただし、④消費者の声に耳を傾け過ぎると、企業がつくるものは陳腐なものになり、消費者の想像を超える製品やサービスを開発することができなくなる。消費者の声にただ従うのではなく、まだ声になっていない潜在的なニーズを発見する必要がある。

(1) 下線部①に関して、顧客が持つ製品やサービスに対する愛着のことを何とよめるか。カタカナで答えよ。

(2) 下線部②に関して、環境汚染や貧困、人口減少といったさまざまな課題に直面する現代社会において、企業が社会貢献活動と自社のマーケティング活動を結びつけることで、売上向上と社会貢献を同時に実現する手法を次の中から1つ選び、記号で答えよ。

ア. コーズ・リレーテッド・マーケティング      イ. デジタル・マーケティング  
ウ. テスト・マーケティング

(3) 下線部③に関して、顧客一人ひとりとのつながりを強めるために、データベースなどの情報管理システムを活用することを何とよめるか。次の中から1つ選び、記号で答えよ。

ア. CSR      イ. CS      ウ. CTR      エ. CRM      オ. CVR

(4) 下線部④とは逆に、企業が製品ばかりに目を向け過ぎて、消費者ニーズが目に入らなくなってしまう状態のことを何とよめるか。次の中から1つ選び、記号で答えよ。

ア. コモディティ化      イ. マーケティング・マイオピア      ウ. プロダクト・アウト

問2 次の各問いに答えよ。

(1) 競合企業との競争を優位に進められるかという視点で、企業が保有する経営資源を分析するVRIO分析の要素として正しくないものを1つ選び、記号で答えよ。

ア. 希少性      イ. 機会      ウ. 価値      エ. 模倣可能性

(2) セグメンテーションとは、さまざまなニーズを持った消費者を似たようなニーズを持ったグループに細かく分類することである。次の文章の下線部のうち、セグメンテーションをするための変数である「行動的変数」に当てはまるものをすべて選び、記号で答えよ。

(a) 東京に住み、(b) 家族は妻と子供が一人、(c) 職種は営業職で、(d) 昼食はほぼ外食。(e) 趣味やプライベートを重視し、(f) 月に1回のペースでライブハウスに通う、(g) 20代後半の、(h) 男性。

問3 次の各問いに答えよ。

(1) 次の商品ライフサイクルに関する説明について、正誤の組み合わせとして正しいものを下のa～dの中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 商品が市場に初めて登場し、消費者への認知が広がる段階を導入期という。企業は積極的にプロモーションを行うが、売上高はまだ低い。
- イ. 導入期のプロモーションの成果が現れ、市場の独占的地位を確立することが可能になる段階を成長期という。この段階では、競合は減少する。
- ウ. 商品の改良が進み、消費者の関心が高まり、売上が急激に増加する段階を成熟期という。この段階では市場が急成長する。
- エ. 市場全体が縮小し、商品が陳腐化することで売上が減少する段階を衰退期という。この段階では、企業は生産終了を検討する。

a	ア. 正	イ. 正	ウ. 誤	エ. 誤
b	ア. 正	イ. 誤	ウ. 誤	エ. 正
c	ア. 誤	イ. 誤	ウ. 正	エ. 正
d	ア. 誤	イ. 正	ウ. 正	エ. 誤

(2) 次の1～3のプロトタイプの目的に関する説明として正しい組み合わせを下のa～fの中から1つ選び、記号で答えよ。

1. ラピッドプロトタイプ      2. 設計試作      3. 生産試作

ア. 量産に向けた最終段階で行われ、実際の生産条件での試作を通じて、品質や生産性の最終確認のために行われる。

イ. 短期間で簡易的な試作品を作成し、初期段階でのアイデアやコンセプトを確認するために用いられる。外観や大まかな機能確認が主な目的である。

ウ. 製品設計の詳細を検証し、改良するためのプロトタイプである。この段階では、製品の完成度を高めるための細かな調整が行われる。

a	1-ア.	2-イ.	3-ウ.
b	1-ア.	2-ウ.	3-イ.
c	1-イ.	2-ア.	3-ウ.
d	1-イ.	2-ウ.	3-ア.
e	1-ウ.	2-ア.	3-イ.
f	1-ウ.	2-イ.	3-ア.

(3) メーカーが部品供給業者や流通業者など、チャンネルにおいて異なる段階に位置する企業と協力して製品を共同開発することを何というか。

問4 次の各問いに答えよ。

(1) 地域の魅力を高め、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する視点に立った観光地域づくりの舵取りを担う組織を何というか。アルファベット略語で答えよ。

(2) 地域住民や観光客一人ひとりの移動ニーズに対応して、複数の移動サービスを最適に組み合わせ、検索・予約・決済などを一括で行うサービスを何というか。次の中から1つ選び、記号で答えよ。

ア. IaaS      イ. PaaS      ウ. MaaS      エ. SaaS

(3) 統計資料提供システムの名称とその説明について、正しく記述された組み合わせを次の中から1つ選び、記号で答えよ。

	システムの名称	説明
ア	RESAS	各都道府県の観光スポットのレビューや評価をリアルタイムで調べることができる。
イ	e-Stat	最新のニュースや出来事に関する情報をリアルタイムに取得することができる。
ウ	RESAS	人口動態や産業構造など、地域ごとの経済状況や社会データを可視化することができる。
エ	e-Stat	国土交通省（観光庁）所管の独立行政法人のこと。

3

次の各問いに答えよ。

問1 次の文章を読み、各問いに答えよ。

現代の企業はその活動が社会に広範囲な影響を及ぼすことから、企業もまた社会の一員とする考え方が浸透してきている。こうした動きは1990年代に入り、公害問題や有害・欠陥商品の販売、食品の偽装問題などの不祥事の発生によって後押しされた。これらの不祥事によって専門経営者の（①）が指摘され、企業には、ア法令遵守が強く求められるようになった。さらにこうした動きを受けて、企業は誰のものかという問題が提起され、企業経営に、より広範な利害関係者の声を反映させ、経営の健全性の維持や、社会に対して資源の最適配分がなされるよう働きかける（②）のあり方が議論されるようになった。

(1) (①) と (②) に入る適語を解答群から1つずつ選び、答えよ。

[解答群]

- |   |          |         |         |          |
|---|----------|---------|---------|----------|
| ① | アイデンティティ | イノベーション | モラルハザード | アントレプレナー |
| ② | 環境認証     | 会計情報    | 投資家保護   | 取締役 企業統治 |

(2) 下線部アを意味する語句として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- a インセンティブ
- b モチベーション
- c コンプライアンス
- d ステークホルダー

問2 次の文章を読み、各問いに答えよ。

工業所有権は、産業に関する無形の利益をいう。その中で、特許権は高度な技術的創作である発明に対して認められる（①）であり、（②）を利用することが求められる。特許権が法的効力をもつためには、その発明が(a)三大要件を満すかどうかなどの審査を経て、特許原簿に登録される必要がある。その法的効力は特許出願の日から（③）年間とされている。

(1) (①) ～ (③) に入る正しい語句または数字を次の中から1つずつ選び、答えよ。

- |       |      |       |          |     |
|-------|------|-------|----------|-----|
| 実用新案権 | 経済法則 | 知的財産権 | 人為的な取り決め | 商標権 |
| 意匠登録  | 自然法則 | 製造技術  | 5        | 10  |
|       |      |       | 15       | 20  |
|       |      |       |          | 25  |

(2) 下線部(a)の三大要件として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- a 先駆性、形態性、希少性
- b 環境負荷、独自性、経済的波及効果
- c 公序良俗性の維持、自他識別力、革新性
- d 産業上の利用可能性、新規性、進歩性

問3 企業の組織形態について、次の各問いに答えよ。

(1) 機能別組織を説明するものとして、もっとも正しい記述を、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- a 組織を構成する部署を売却・統合するなどの組織改編が事業部制組織より容易である。
- b その事業において取扱商品やサービスが多様である場合に適している。
- c 役割ごとに経営資源を集中させることができるためコストを抑制する効果があり、効率性が高くなる。
- d 経営権限の分散により機能別部署間の調整に時間がかかる。

(2) 事業部制組織を説明するものとして、もっとも正しい記述を、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- a マネジメントのノウハウが事業部ごとに蓄積されるため、市場の変化に迅速に対応できる。
- b 経営権限が経営者に集中しているため、迅速な意思決定が可能であり、事業部間の軋轢を回避できる。
- c 組織が全体の共通目的に関わる業務を担当するライン組織と、その活動を支援するスタッフ組織とで構成されている。
- d 資源を各事業部に分散することで、全体的なコストダウンを図ることができる。

問4 次の各問いに答えよ。

(1) 年利5%、1年1期、借入期間4年の条件で8,000,000円を借り入れた場合の複利利息はいくらか。(円未満の端数が生じたときは切り捨てる)

(2) A株式会社の配当金は1株につき735円である。利回りとして2.4%を希望している場合、指値はいくらか。(円未満の端数が生じたときは切り捨てる)

4

次の各問いに答えよ。

問1 次の文の①と②の中に入る適語を答えよ。

- (1) 現金の収支の時点に関係なく、経済的な成果の獲得および経済的な価値の消費を根拠づける企業活動の事実にもとづいて収益・費用を認識する考え方を①主義という。
- (2) 企業会計原則のうち②の原則は、財務諸表によって、利害関係者が企業の財政状態と経営成績を正しく判断できるように、必要な会計事実を適正に示すことを求める原則である。

問2 次の(1)～(4)の取引を仕訳せよ。仕訳に当たっては、以下の勘定科目を使用すること。なお、勘定科目は複数回使用してもよい。

[勘定科目]

現金	普通預金	当座預金	売掛金	有価証券
手形貸付金	前払保険料	支払手形	買掛金	手形借入金
未払保険料	資本金	有価証券売却益	売上原価	保険料
支払利息	有価証券売却損	材料消費価格差異		

- (1) A株式会社より年利率3%、8ヶ月の約束で2,000,000円を借り入れ、同額の約束手形を振り出した。同日A社より利息を差し引いた金額が当社の普通預金口座に振り込まれた。
- (2) 12月31日の決算日現在、決算整理前残高試算表に記載されている保険料の金額は312,000円である。本年9月1日からの1年分を支払ったものであり、前払高を次期に繰り延べる。
- (3) 売買目的で保有しているB株式会社の額面金額900,000円の社債(帳簿価額882,000円)を、額面100円につき99円で売却し、代金は現金で受け取った。
- (4) N工業株式会社は会計期末にあたり、材料消費価格差異勘定の残高を売上原価勘定に振り替えた。なお、材料消費価格差異勘定の前月繰越高は18,000円(借方)であり、当月の材料の予定消費高618,000円と実際消費高620,000円との差額は、材料消費価格差異勘定に振り替えられている。

問3 A社が保有する有価証券は次の通りである。以下の決算整理事項に基づいて、(1)と(2)の問いに答えよ。ただし会社計算規則によるものとし、A社の決算期末は3月31日である。

[A社保有の有価証券]

	帳簿価額	期末時価
満期保有目的債券	( )円	2,004,000円
子会社株式	900,000円	420,000円

[決算整理事項]

- ① 満期保有目的債券は、償却原価法(定額法)によって評価する。満期保有目的債券の社債額面は3,000,000円、取得原価は、額面100円につき96円、本年度期首の4月1日に購入し、5年後の3月31日に償還される。利率は年3%、利払いは年2回(9月末、3月末)である。
- ② 子会社株式は支配を目的として保有しており、時価が著しく下落し、回復の見込みがないため、時価によって評価する。

(1) 貸借対照表に記載される投資有価証券の金額を答えよ。

(2) 貸借対照表に記載される関係会社株式の金額を答えよ。

問4 次の貸借対照表の資料によって、各比率を答えよ。ただし、比率のパーセントの小数第1位未満を四捨五入すること。

貸借対照表

C商事株式会社

令和6年3月31日

資 産	金 額	負債および純資産	金 額
現金預金	2,838,000	支払手形	1,100,000
受取手形	5,137,000	買掛金	4,510,000
売掛金	2,222,000	未払金	880,000
商品	3,300,000	長期借入金	770,000
建物	5,280,000	資本金	11,000,000
備品	1,320,000	資本剰余金	1,540,000
土地	2,123,000	繰越利益剰余金	2,420,000
	22,220,000		22,220,000

(1) 流動比率

(2) 自己資本比率

5

次の各問いに答えよ。

問1 次の各文に対応する語句を下の解答群から1つずつ選び、記号で答えよ。

- (1) コンピュータやファイルの利用状況を監視したり、機密情報の変更・コピーなどを制限するなどして、情報の紛失や漏えいを防止するためのしくみやソフトウェア。
- (2) ネットワークに接続されるコンピュータが、サービスの提供もサービスを受けることも、ともに行う構成。
- (3) 複数のファイルを1つにまとめたり、まとめたファイルを元の状態に戻したりするソフトウェア。
- (4) 機器の間に障害物があっても利用できる、近距離間のデータ交換に電波を利用したシステム。

[解答群]

ア. アーカイバ	イ. MDM	
ウ. シンクライアントシステム	エ. RFID	
オ. クライアントサーバシステム	カ. シェアウェア	キ. ランサムウェア
ク. DLP	ケ. SQL	
コ. ピアツーピアシステム	サ. IrDA	シ. NAS

問2 次の各問いに答えよ。

- (1) 次の各文について、正誤の組み合わせとして正しいものを下のa～dの中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. MECEとは、意見をグループでまとめ、グループの関係を示し、問題点を明確にする手法のことである。
- イ. SMTPとは、電子メールを送信者から受信者のメールサーバへ送信するためのプロトコルのことである。
- ウ. Unicodeとは、世界中で使われている多くの文字を表現するために定められた国際標準の文字コードのことである。

a	ア. 誤	イ. 誤	ウ. 正
b	ア. 誤	イ. 正	ウ. 正
c	ア. 正	イ. 誤	ウ. 誤
d	ア. 正	イ. 正	ウ. 誤

- (2) 通信速度が250Mbpsの回線を用いて、7500MBのファイルをダウンロードするのに必要な時間は何秒か。なお、伝送効率は75%とし、そのほかの外部要因は考えないものとする。(1MBは $10^6$ Bで計算すること)

問3 次の各問いに答えよ。

- (1) 次のようにネットワークの設定がされている場合、同じネットワークグループとなるホストアドレスの数を答えよ。

ネットワーク設定

IPアドレス：172.16.5.1

サブネットマスク：255.255.255.128

- (2) 生徒情報、成績情報に対して下のSQL文を実行したときに得られる結果を下のア～ウの中から1つ選び、記号で答えよ。

○生徒情報

生徒ID	氏名
1001	秋山
1002	久保田
1003	佐々木
1004	佐藤
1005	鈴木
1006	田中
1007	土屋

○成績情報

生徒ID	数学	英語	理科
1003	65	85	70
1001	80	75	85
1006	90	95	80
1005	60	70	75
1002	95	100	90
1007	55	85	60
1004	75	80	65

**【SQL文】**

SELECT 氏名, (数学 + 英語 + 理科) AS 合計得点

FROM 生徒情報, 成績情報

WHERE 生徒情報.生徒ID = 成績情報.生徒ID

ORDER BY 合計得点 DESC

ア.

氏名	合計得点
久保田	285
田中	265
秋山	240
佐々木	220
佐藤	220
鈴木	205
土屋	200

イ.

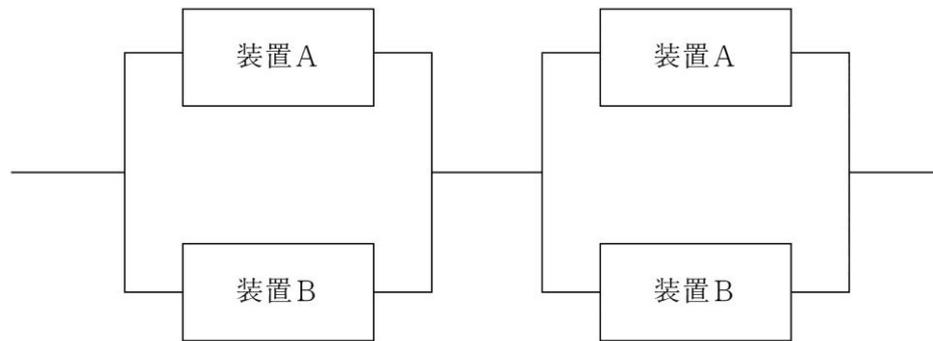
氏名	合計得点
久保田	285
秋山	240
佐々木	220
田中	265
佐藤	220
鈴木	205
土屋	200

ウ.

氏名	合計得点
田中	265
秋山	240
佐藤	220
佐々木	220
久保田	285
土屋	200
鈴木	205

問4 次の各問いに答えよ。

- (1) 装置A、装置Bが次のように配置されているシステム全体の稼働率を答えよ。ただし、パーセントの小数第2位未満を四捨五入すること。なお、それぞれの稼働率は、装置Aが0.85、装置Bが0.75とする。



- (2) 表計算ソフトのマクロ言語によるプログラミングについて、次の処理内容を読み、プログラム中の①～⑥に入る適切なプログラムコードを答えよ。ただし、同じ番号の箇所には同じプログラムコードが入る。また、(あ)には適当なコードが入るが、解答する必要はない。

### 処理内容

予約番号、宿泊人数、宿泊数、宿泊プランが記された記録(csvファイル)を読み込み、次の条件に従って宿泊金額を計算し、表示する。

### 処理条件

1. 宿泊単価、宿泊人数と宿泊数から宿泊金額を計算する。宿泊単価は、宿泊プランがAのときは1人1泊5,000円、宿泊プランがBのときは1人1泊4,000円、宿泊プランがCのときは1人1泊3,000円である。ただし、宿泊数が5泊以上の場合は宿泊金額が10%割引かれる。
2. 各予約の宿泊金額を表示する。

### 【入力データ】

#### [データ形式]

項目名	予約番号	宿泊人数 (人)	宿泊数 (泊)	宿泊プラン
データ型	整数	整数	整数	文字列

#### [CSVファイル] Fee.csv



### 【実行結果】

	A	B	C	D	E
1	予約番号	宿泊人数	宿泊数	宿泊プラン	宿泊金額
2	1	3	4	A	60000
3	2	2	6	B	43200
4	3	1	5	A	22500
5	4	5	2	C	30000
6	5	2	5	C	27000
7	6	4	1	B	16000
8					

※上図はプログラムで集計した結果を表計算ソフトのワークシート上に出力したものである。

## 【プログラム】

```

Option Explicit
Sub FeeCalc()
    Open "c:\data\Fee.csv" For Input As #1
    Dim buf As Variant
    Dim data As Variant
    Dim x As Integer
    Dim y As Integer

    Cells(1, 1) = "予約番号"
    Cells(1, 2) = "宿泊人数"
    Cells(1, 3) = "宿泊数"
    Cells(1, 4) = "宿泊プラン"
    Cells(1, 5) = "宿泊金額"

    x = 2
     Not EOF(1)
    Line Input #1, buf
    data = Split(buf, ",")
    For y = 0 To UBound(data)
        Cells(x, ) = data(y)
    Next y
    
Loop
Close #1

x = 2
Do Until Cells(x, 1) = ""
    Select Case 
        
            Cells(x, 5) = Cells(x, 2) * Cells(x, 3) * 5000
            ( あ )
            Cells(x, 5) = Cells(x, 2) * Cells(x, 3) * 4000
            ( あ )
            Cells(x, 5) = Cells(x, 2) * Cells(x, 3) * 3000
    End Select

    If Cells(x, 3) >= 5 Then
        
    End If
    
Loop
End Sub

```